

今後人口が増加されると予想されています。日本と比べて、ハワイの中古市場人気の違いは、人口増と人口減に原因があるのでしょうか。(7月3日ハワイ報知より)

向こう30年間の成長率
ハワイの人口と経済の成長は、次の30年間、わずかながらも安定したペースが予測される

内訳	実績			予測		
	1985-1989	1990-2005	2005-2016	2016-2025	2025-2035	2035-2045
住民人口	1.4%	0.8%	0.9%	0.7%	0.5%	0.3%
実質GDP	2.9%	1.9%	1.2%	1.8%	1.7%	1.6%
民間雇用口	2.5%	1.3%	1.0%	0.9%	0.8%	0.6%
実質個人所得*	1.7%	2.7%	1.2%	2.1%	2.0%	1.8%
新官機利用の訪問者	3.1%	1.3%	1.6%	1.7%	0.9%	0.8%

*インフレーション調整済み
資料：DBEDT

市郡別住民人口増加予測

	2016*	2045**
ホノルル市郡	992,605	1,073,800
ハワイ郡	198,449	273,200
マウイ郡	165,474	211,500
カウアイ郡	72,029	90,000
併	1,428,557	1,648,600

*国勢調査時7月の結果
** DBEDT 予測
資料：DBEDT

人口、45年に165万人

州が人口増加予測を発表

【ホノルル・スター・アドバタイザー】世界最大の経済成長・雇用創出の中心地として知られるハワイ州が、2016年から2045年までの人口増加予測を発表した。この期間で人口は約200万人増加する見込みで、2045年には165万人に達する。州全体の人口は2016年の142.85万から2045年には164.86万人に増加する。この間に毎年約0.6%のペースで人口が増えることになる。州全体の人口増加率は、2016年から2045年にかけては州全体の人口増加率よりも低い。これは、州内の人口増加率が州全体の人口増加率よりも低いという点に起因している。州内の人口増加率は、2016年から2045年にかけては州全体の人口増加率よりも低い。これは、州内の人口増加率が州全体の人口増加率よりも低いという点に起因している。

州全体の人口増加率は、2016年から2045年にかけては州全体の人口増加率よりも低い。これは、州内の人口増加率が州全体の人口増加率よりも低いという点に起因している。

州内の人口増加率は、2016年から2045年にかけては州全体の人口増加率よりも低い。これは、州内の人口増加率が州全体の人口増加率よりも低いという点に起因している。

州内の人口増加率は、2016年から2045年にかけては州全体の人口増加率よりも低い。これは、州内の人口増加率が州全体の人口増加率よりも低いという点に起因している。

州内の人口増加率は、2016年から2045年にかけては州全体の人口増加率よりも低い。これは、州内の人口増加率が州全体の人口増加率よりも低いという点に起因している。

2018年10年 世界の大学順位

上位1.7%にランクアップ

【ホノルル・スター・アドバタイザー】ハワイ大学(UIDH) マノア校は、2018年10年度の学術研究のみに焦点を当てた世界の大学ランキング・セクタールが編成された世界1万8千の大学中、上位1.7%に入る30位のランクを上げた。これは、日本の教育機関が世界で最も評価されているという点を示している。

ハワイ大学は、世界から認められたことを意味する「100位」のランクを獲得した。これは、世界的なランキングで、主要な国際賞、賞金、メダルを獲得した研究機関にランクアップしたことを示している。

ハワイ大学マノア校は、2018年10年度の学術研究のみに焦点を当てた世界の大学ランキング・セクタールが編成された世界1万8千の大学中、上位1.7%に入る30位のランクを上げた。

これは、日本の教育機関が世界で最も評価されているという点を示している。

ハワイ大学は、世界から認められたことを意味する「100位」のランクを獲得した。

これは、世界的なランキングで、主要な国際賞、賞金、メダルを獲得した研究機関にランクアップしたことを示している。

(Onuma Wa)

観光業に目が行きがちですが、実は教育水準の高さも魅力の一つです。ここ近年では、教育目的でハワイに滞在されている方も増え、今後の教育の発展にも注目です。

(6月1日ハワイ報知より)

最も注目を集めているカカアコ地区のワード・ビレッジ。今年5月には、全米人気のWhole Foodsもオープンし、さらに活気がでています。超高級コンド【ゲートウェイ・シリンドー】の開発中止に代わり、計画されるインフラ整備などは、将来的にも安心なニュースです。お手頃新築コンドAAL'Iの在庫もまもなく！ぜひお問い合わせください。

(5月31日ハワイ報知より)

ワード・ビレッジ計画大改変

コンド開発中止、高架道を建設

【ホノルル・スター・アドバタイザー】ワード・ビレッジを開発中のワード・ビュース社(本社・テキサス)は、マスタープランの要となるアラモアナ通りに面したコンド開発計画を大幅に変更し、高層コンド間や周辺の3つの通りの頭上に高架道を造る計画を発表した。

1月にハワイワード・ビュース社ハワイ部門の社長に就任したサイモン・トリシー氏は「60年に広がるワード・ビレッジ計画は、近くにある海やビーチ、アラモアナ公園など公共のレクリエーションエリアと結び、活気を与える必要がある。新しい計画はこの地域に大きな変革をもたらす」と語った。

今年初めに取り壊したワード・ウェアハウスの敷地の一部に計画していた2棟の超高級高層コンド「ゲートウェイ・タワーズ」の開発を中止する。

2棟のコンドはすでに建設許可を取得しており、そのうちの1棟「ゲートウェイ・シリンドー」は2015年7月に、1ユニット150万1230円で販売を開始した。同社の4月の発表によると、8ユニットが売却済みとなっている。トリシー氏によると、ビュース社はゲートウェイ・シリンドーの建設中止を決定し、購入者には頭金を払い戻し、ワード・ビレッジ内の他のコンドの購入選択の機会を提供される。ビュース社は昨年末まで、この時点で、ゲートウェイ・タワーズの最初の棟の開発以前の経費として1600万、2番目の開発に1300万を費やしていた。

ホテル産業、好調つづく

州平均客室稼働率79・5%

【ホノルル・スター・アドバタイザー】2018年に入り好調を維持しているホテル業界は、5月も州全体の客室稼働率が79・5%と前年同月比で1・5ポイント上昇した。ハワイ州観光局(HIT A)が発表した報告書によると、ハワイ州の1泊の平均宿泊料金(ADR)は256円で、前年同月比6%の上昇となっている。

市郡のみならず、州全体でRevPAR、ADRともに前年を上回る好調な月となった」と話している。

4月に豪雨に見舞われたカウアイ島は、深刻な洪水被害を受けたにもかかわらず、5月のRevPARは州内で最も大きな伸びを示し、前年同月を

州内で20室以上を保有する宿泊施設の89・8%に当たる162施設(客室総数4万8519室)の調査を行っているSTR社のデータをもとにHIT Aがまとめた報告書によると、好調な客室稼働率とADRに後押しされ、宿泊可能な1室あたりの

今年も観光業は好調をキープしております。宿泊料を上げてても稼働率が下がり、建物設備投資へも積極的に取り組んでおり、良い循環が生まれています！

(7月7日ハワイ報知より)